

名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所（WPI-ITbM）

広報担当教員の募集について

名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所（WPI-ITbM）は、合成化学、動植物生物学そして理論化学が融合した分野横断型研究を展開する国際研究所です。その中で、リサーチプロモーションディビジョン（RPD）は、研究者と事務との間に存在する研究の着想から社会実装に至る研究の全過程を連続的、多面的に支援することを目指しています。ITbM の分野融合研究、研究から事務までの職種横断型の仕事に興味があり、私たちの考え方に共感し熱意を持って仕事をしてくれる人を募集します。

1. 募集者の名称：国立大学法人東海国立大学機構
2. 職 種：任期付正職員 広報担当
（実績・年齢等を考慮し、特任講師、特任助教又は研究員として採用。）
3. 募集人員：1名
4. 勤務場所：（雇入れ直後）名古屋大学東山地区トランスフォーマティブ生命分子研究所
（名古屋市千種区不老町）

（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する場所

5. 職務内容：
（雇入れ直後）
ITbM の研究成果発信に関連する以下の業務を行い、研究活動を支援する。
（1） ITbM の研究成果を国内外に発信（記者会見、プレスリリース、広報物作成など）
（2） ITbM 主催のシンポジウム、セミナー、イベントの企画・運営
（3） その他研究所における業務（成果報告書をはじめとした報告書の作成）を行う。

（変更の範囲）

東海国立大学機構が指定する業務

6. 応募条件：
 - ・ 修士以上の学位を有すること
 - ・ 研究成果を英語、日本語で発信できること
 - ・ 研究分野、職種の枠を超えた多様な活動に積極的に取り組むことができる方

以下は必須ではないが、実績としてであると望ましい。

- ・ 国際広報に関わる部署で勤務し、国際広報を行なった経験を有すること
- ・ 海外での研究に関わる留学ないしは勤務経験を有すること
- ・ 生物系ないしは化学系の研究室ないしは会社での研究の実務経験を有すること
- ・ TOEIC800 点以上ないしは TOEFL570 点以上（スコアを履歴書に必ず記載してください）。

7. 雇用期間：2025年7月1日以降、できるだけ早い時期から3年間
試用期間有り（採用日から6か月）
契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により更新の可能性有り
ただし、通算契約期間は10年を限度とする。
最終雇用年齢は65歳に達した年の3月31日まで。

8. 勤務条件：（1）勤務時間：1日7時間45分働いたものとみなす（専門業務型裁量労働制）
（2）給与等：年俸制とし、本学の規程により本人の経験等を考慮して決定
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110000191.htm
（3）加入保険：共済組合（健康保険）厚生年金、雇用保険、労働災害保険
（4）休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12/29-1/3）
（5）有給休暇：年次休暇、病気休暇、特別休暇（本学の規程による）
（6）受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

勤務条件の詳細は東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。
https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm

9. 提出書類：（1）履歴書（様式自由。E-mail アドレス要記入。顔写真を貼付してください。）
（2）職務経歴書（様式自由） A4 1-2 枚
（3）教育または研究（研究業績等含む）に関する業績 A4 1-2 枚
（4）業務に対する抱負（A4 1-2 枚）
（5）応募者について意見を聞くことのできる方2名の所属、氏名及び連絡先
（6）（様式1）類型該当性の自己申告書（下記13.その他をご確認ください。）

10. 応募締切：2025年5月30日（金）12時必着
但し、応募期限前でも応募書類は適宜選考し、採用者を決定次第、締め切ります。

11. 問合せ先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所
リサーチプロモーションディビジョン ヘッド 佐藤 綾人
e-mail：office@itbm.nagoya-u.ac.jp

12. 書類提出先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所事務部門 担当：講神
TEL (052) 747-6842
*JREC-IN Portal の「Web 応募」機能からも応募頂けます。

13. その他：

- ・面接のための交通費は、自己負担とします。
- ・応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承下さい。
- ・提出いただいた書類は本選考以外の目的には使用しません。
- ・JREC-IN Portal の「Web 応募」機能から応募頂けます。
- ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、下記の「類型該当判断のフローチ

ャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。以下 URL より様式 1 をダウンロードのうえ提出してください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/DoXgYxKqQxsM8yK>

- ・ 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。

ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト : <https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロギング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging:DEIB)

推進宣言 : <https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>

- ・ 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。